

第9回「東北歴史文化講座」の開催について

- 一般社団法人東北観光推進機構（所在地：宮城県仙台市、会長：松木茂）と東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤祐二）は、東北エリアの活性化を目的に東北各県に焦点を当て、奥深い魅力を歴史・文化といった独自性のあるテーマごとに掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しております。
- 第9回目は、秋田県の歴史と福島県の文化をテーマに紹介します。
- 例年は、イベントホールにおいて講座を開催していましたが、第8回同様、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑みて、事前収録した講座の様態をホームページにて視聴いただく、オンライン講座とします。

1. 第9回 東北歴史文化講座概要

〈第1部 秋田〉（テーマ：歴史）

◇テーマ： 「菅江真澄（すがえますみ）の図絵で旅するみちのく秋田」
～漂泊の旅人は何を発見し、記録したか～

江戸時代後期の紀行家・菅江真澄（1754～1829）は、みちのく・蝦夷地を旅し、数多くの著作を遺した。彼が描いた図絵をもとに、旅の見聞、秋田の自然と民俗を訪ね、その遺産の価値を明らかにする。

◇講師： 石井 正己 氏



1958年、東京生まれ。東京学芸大学教授、一橋大学大学院連携教授、柳田國男・松岡家記念館顧問。日本文学・民俗学専攻。著書に『柳田國男の見た菅江真澄』（三弥井書店）、『菅江真澄と内田武志』（勉誠出版）、『菅江真澄が見た日本』（編著／三弥井書店）、『旅する菅江真澄』（三弥井書店／2021年3月発売）など。秋田県立博物館菅江真澄資料センターなどで、20年以上講演やシンポジウムを行っている。

〈第2部 福島〉（テーマ：文化）

◇テーマ： 高僧・徳一（とくいつ）と理想の仏都
～仏像で訪ねる会津の仏教文化～

平安時代、北東北への要衝であった会津地方では「北の仏都」といえるほどに仏教文化が栄えた。今に伝わる仏像を手掛かりに、その誕生と変遷を追う。

◇講師： 若林 繁 氏



1948年、東京生まれ。福島県立博物館学芸課長、東京家政大学教授を歴任。早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。著書に『ふくしまの仏像—平安時代—』（歴史春秋出版）、『仏都会津 祈りの里の仏たち—藤森武写真集』（福島民報社）。福島県の仏像彫刻研究の第一人者として活躍している。

2. 開催概要

(1) オンライン講座

◇公開開始： 2021年3月5日(金) (予定)

◇視聴費用： 無料

◇応募方法： Webでお申込みいただけます。

<Web>

専用ホームページ内の応募専用フォームに必要な事項を入力・選択し、お申込みください。

専用ホームページ：

<https://www.jreast.co.jp/tohokurekishi/>



(2) お問い合わせ窓口等

◇お問合せ窓口： 東北歴史文化講座事務局 050-3803-9244

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:30 ※土日祝日を除く

◇主催： 一般社団法人東北観光推進機構、東日本旅客鉄道株式会社

◇後援： 秋田県、福島県

3. その他

◇講座のテーマや内容などは変更になる場合があります。

◇通信費など諸費用は、参加される方のご負担となります。

◇ご入力、ご記入いただいた個人情報、当講座に関わるご本人様との連絡、今後の当講座のご案内にのみ使用させていただきます。

◇受講は中学生以上の方に限らせていただきます。